様式1

記入例　罹災証明書等申請書

日付は窓口でご記入ください
令和〇年　〇月　〇日

那覇市長

希望する証明書の種類	☑罹災証明書（住家※のみ対象）　□罹災届出証明書（自動車、車庫、倉庫等）
交付希望枚数	罹災証明書（ 1 ）枚　　罹災届出証明書（　　）枚

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。
（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）
※基本的には災害があった日の住民票所在地が住家となります。住所登録を行っていない建物で生活している場合、そこで生活していることを証明できる資料の提出を求めます。

申請者（被災された方）	住　所 那覇市泉崎１丁目１番地１号	電話番号 090-XXXX-0000
	（現在の連絡先） ※この欄は被災後に転居をした場合や、自宅以外へ避難している方のみご記入ください。	電話番号
	氏　名　防災　太郎	
窓口に来られた方（代理人）（申請者と同じ場合は記載不要）	住　所 那覇市松山２丁目22番地１号	電話番号※080-XXXX-0000
	氏　名 那覇　町子	申請者との続柄：　子

※申請者と連絡が取れない場合、ご連絡することがあります。

	氏　名	続柄	生年月日	性別	備考
被災住家の世帯構成員（罹災証明書を希望する場合に記載）	防災　太郎	世帯主	昭和 30 年 7 月 8 日	男	
	防災　花子	妻	昭和 31 年 1 月 1 日	女	
			年　月　日		
			年　月　日		
			年　月　日		

罹災原因	令和〇年　〇月　〇×日に発生した（　台風第△号　）による

記入方法がわからない場合は窓口でご記入ください

被災住家の所在地	（罹災証明書を希望する場合に記載）　　申請者住所欄と同一☑
住家以外の被害	（罹災届出証明書を希望する場合に記載）

自己判定調査同意欄（希望者）	○自己判定調査では、被害箇所を撮影した写真等による確認をもって調査に代えるため、被災住家の写真等の添付が必要となります。（**現地調査は行いません。**） ○自己判定調査で交付できる罹災証明書は、住家の被害の程度が「準半壊に至らない（一部損壊）」に該当する場合のみとなります。 □　**上記の事項に同意の上、自己判定調査を希望します。**

窓口で説明を受けたうえでチェックをお付けください。

任意選択	□　本申請に基づき交付した罹災証明書について、自治体が行う各種支援業務の事務手続きを処理する際に必要に応じて確認・利用することに同意します。
	□　提出写真について、災害に関する広報や被害状況の説明資料などに二次利用することに同意します。

再調査・再判定について

本申請書にて交付された罹災証明書について、被害の程度の判定の変更を求めることに相当の理由があるときは再調査を申請できます。交付された罹災証明書をもって窓口にて申請をお願いいたします。

外観調査のみで被害の程度を判定している場合については内観調査を実施いたしますが、一次調査にて内観調査まで実施している場合については判定会議を再実施し、被害の程度を再判定いたします。

再調査・再判定の申請は罹災証明書の初回交付日から１ヶ月以内の申請とします。

職員記載欄（市職員が記載する欄になるため、申請を行う方は記載しないでください。）

確認欄	申請者	代理人	①住基　②運転免許証 ③保険証　④納税通知書 ⑤その他（　　） ※選択時（ ）内記載

	課　長	係　長	係
年　月　日 □　本紙申請の被害状況を別紙の通り証明する。			
年　月　日 □　本紙申請の届出があったことを別紙の通り証明する。			